令和6年度シラバス（現代の国語）

学番53　県立小出高等学校

教科（科目）	国語（現代の国語）	単位数	2単位	学年	1学年	コース	共通
教科書 副教材等	［主たる教材］ 第一学習社「高等学校　標準現代の国語」 ［副教材］ 第一学習社「学習課題集標準現代の国語」，第一学習社「カラー版新国語便覧」，尚文出版「新常用漢字必携パーフェクトクリア」，尚文出版「基本の現代文1(大学入学共通テスト対策新装版」						

1　グラデュエーション・ポリシー及びカリキュラム・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー	①全教科にわたる確かな学力と、学習や諸活動に粘り強く取り組むたくましい心身を育成します。 ②高い倫理観をもち、誠実にして自律した行動をとる態度と心を育成します。 ③多様な価値観を認めて他者と協力して取り組み、新しい価値を生み出す創造力を育成します。 ④郷土を愛し、地域社会に貢献しようとする心を育成します。
カリキュラム・ポリシー	①大学進学をはじめとした多様な進路希望に対応する教育活動を実施します。 ②ICTを有効に活用し、確かな学力の定着を図るとともに、他者と交流する教育活動を展開します。 ③たくましい心身の育成に重点を置いた部活動に取り組みます。 ④「医療専攻」を核として、地域と連携した総合的に探究的な時間を展開します。

2　学習目標

言葉による見方・考え方を働かせ，言語活動を通して，国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
(2)論理的，批判的に考える力を伸ばすとともに，創造的に考える力を養い，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　学習計画

月	単元名	授業時数と領域	教材名	時間	指導上の留意点	評価の観点	評価方法
4	世界を広げる	6 C「読むこと」	なぜ本を読むのか 世界は謎に満ちている	6	・国語の特質に対して理解と関心を深め，国語を尊重してその向上を図り，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を育てる。 ・内容や構成，論理の展開を的確に捉え，要旨をまとめたり，自分の考えを深めたりできるようにする。 ・文章に含まれている情報を相互に関連づけながら内容を解釈し，根拠の示し方や説明のしかたを工夫して，自分の考えや事柄が的確に伝えられるようにする。 ・主張と論拠，個別と一般化，推論など，情報と情報との関係について理解を深め，身に付けさせる。 ・実社会で理解したり表現したりするために必要な語句・語彙・漢字・表記・修辞等の知識や技術を理解し，身に付けさせる。 ・相手・目的・場面に応じた言葉遣い，表現について理解を深め，使えるようにする。	①②③	ワークシート（記述の確認） ワークシート（記述の点検） 発表の様子（行動の確認）
5	話して伝える	4 A「話すこと・聞くこと」	話し方の工夫	4		①②③	ワークシート（記述の確認） ワークシート（記述の点検） 発表の様子（行動の確認）
	書いて伝える	2 B「書くこと」	書き方の基礎レッスン	2		①②③	ワークシート（記述の確認） ワークシート（記述の点検） 発表の様子（行動の確認）
	定期テスト					①②	
6	言葉が開く世界	12 B「書くこと」	言葉遣いとアイデンティティ 言語としてのピクトグラム	12		①②③	ワークシート（記述の確認） ワークシート（記述の点検） 発表の様子（行動の確認）
7	定期テスト					①②	
9	人間と文化	6 C「読むこと」	水の東西 ステレオタイプの落とし穴	6		①②③	ワークシート（記述の確認） ワークシート（記述の点検） 発表の様子（行動の確認）
10	話して伝える	8 A「話すこと・聞くこと」	待遇表現 論理的な表現	8		①②③	ワークシート（記述の確認） ワークシート（記述の点検） 発表の様子（行動の確認）
	定期テスト					①②	
11	社会と人間	6 B「書くこと」	「弱いロボット」の誕生 人はなぜ仕事をするのか	6		①②③	ワークシート（記述の確認） ワークシート（記述の点検） 発表の様子（行動の確認）
12	話して伝える	6 A「話すこと・聞くこと」	スピーチで自分を伝える	6		①②③	ワークシート（記述の確認） ワークシート（記述の点検） 発表の様子（行動の確認）
	定期テスト					①②	
1	現代と社会	6 B「書くこと」	イースター島になぜ森がないのか 黄色い花束	6		①②③	ワークシート（記述の確認） ワークシート（記述の点検） 発表の様子（行動の確認）
2	話して伝える	6 A「話すこと・聞くこと」	情報の探究と選択 情報源の明示	6		①②③	ワークシート（記述の確認） ワークシート（記述の点検） 発表の様子（行動の確認）
3	書いて伝える	8 B「書くこと」	地域の魅力を紹介する 社会に対する意見文を書く	8		①②③	ワークシート（記述の確認） ワークシート（記述の点検） 発表の様子（行動の確認）
	定期テスト					①②	
			合　　計	70 (50分)			

領域ごとの授業時数合計	A 「話すこと・聞くこと」 24 時間 （50分授業）	B 「書くこと」 34 時間 （50分授業）	C 「読むこと」 12 時間 （50分授業）

4　評価の観点の趣旨と評価方法

	①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度
評価の観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	「話すこと・聞くこと」，「書くこと」，「読むこと」の各領域において，論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり，ものの見方，感じ方，考え方を深めたりしながら，言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに，読書に親しむことで自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしている。
評価方法	・ワークシート（記述の確認） ・学習活動への参加状況 ・質問に対する発言内容 ・小テストの取り組み状況 ・定期考査	・ワークシート（記述の点検） ・ノート（記述の点検） ・学習活動への参加状況 ・質問に対する発言内容 ・提出プリントの内容 ・定期考査	・ワークシート（記述の分析） ・発表の様子（行動の確認） ・学習活動への参加状況 ・質問に対する発言内容 ・提出プリントの内容 ・課題の提出，取り組み状況

令和6年度シラバス(言語文化)

学番53　県立小出高等学校

教科(科目)	国語(言語文化)	単位数	2単位	学年	1学年	コース	共通
教科書 副教材等	[主たる教材]　第一学習社「高等学校　標準言語文化」 [副教材]　第一学習社「学習課題集標準言語文化」,第一学習社「カラー版新国語便覧」,尚文出版「記入して覚える古典文法クリアノート」,尚文出版「精選漢文基本練習ノート」,桐原書店「基礎から学ぶ解析古典文法三訂版」,尚文出版「精選漢文」,尚文出版「新常用漢字必携パーフェクトクリア」,尚文出版「基本の現代文1(大学入学共通テスト対策新装版」						

1　グラデュエーション・ポリシー及びカリキュラム・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー	①全教科にわたる確かな学力と、学習や諸活動に粘り強く取り組むたくましい心身を育成します。 ②高い倫理観をもち、誠実にして自律した行動をとる態度と心を育成します。 ③多様な価値観を認めて他者と協力して取り組み、新しい価値を生み出す創造力を育成します。 ④郷土を愛し、地域社会に貢献しようとする心を育成します。
カリキュラム・ポリシー	①大学進学をはじめとした多様な進路希望に対応する教育活動を実施します。 ②ICTを有効に活用し、確かな学力の定着を図るとともに、他者と交流する教育活動を展開します。 ③たくましい心身の育成に重点を置いた部活動に取り組みます。 ④「医療専攻」を核として、地域と連携した総合的に探究的な時間を展開します。

2　学習目標

言葉による見方・考え方を働かせ,言語活動を通して,国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに,我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。
(2)論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし,他者との関わりの中で伝え合う力を高め,自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに,生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ,我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち,言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　学習計画

月	単元名	授業時数と領域	教材名	時間	指導上の留意点	評価の観点	評価方法
4	古文入門	6 C「読むこと(古典)」	古文の学習 児のそら寝	6	・小説という文章の種類を踏まえて,内容や構成,展開,作品に表れているものの見方,感じ方,考え方などを的確に捉え,内容を解釈できるようにする。 ・詩のリズムや表記の特徴,鑑賞のしかたを理解し,作品に込められた作者の思いを読み取らせる。 ・短歌,俳句の鑑賞のしかたを理解し,近代を代表する歌人,俳人の作品を味わわせるとともに,特徴的な短歌,俳句の表現の技法とその効果について理解させる。 ・言語文化の特質について関心を持ち,古典作品に親しむための歴史的・文化的背景,文語のきまりや訓読のきまり,古典特有の表現などについて理解を深めさせる。 ・古典の文章に慣れるとともに,作品に表れているものの見方や考え方を捉え,内容を解釈できるようにする。 ・古文の世界のおもしろさを読み取り,古文の世界への親しみを深めさせる。 ・漢文を訓読するための基礎知識を習得し,作品に表れているものの見方や考え方を捉え,内容を解釈できるようにする。 ・さまざまな種類の作品にふれさせ,読書の意義と効用を理解させる。	①②③	ワークシート(記述の確認) ワークシート(記述の点検) 発表の様子(行動の確認)
5	小説を読む	2 C「読むこと(近代以降)」	とんかつ	2		①②③	ワークシート(記述の確認) ワークシート(記述の点検) 発表の様子(行動の確認)
	古文に親しむ	4 C「読むこと(古典)」	なよ竹のかぐや姫	4		①②③	ワークシート(記述の確認) ワークシート(記述の点検) 発表の様子(行動の確認)
	定期テスト					①②	
6	漢文入門	8 C「読むこと(古典)」	漢文の学習 訓読に親しむ	8		①②③	ワークシート(記述の確認) ワークシート(記述の点検) 発表の様子(行動の確認)
	短歌と俳句	4 B「書くこと」	折句を用いて短歌を作る	4		①②③	ワークシート(記述の確認) ワークシート(記述の点検) 発表の様子(行動の確認)
7	定期テスト					①②	
9	小説を読む	6 C「読むこと(近代以降)」	羅生門	6		①②③	ワークシート(記述の確認) ワークシート(記述の点検) 発表の様子(行動の確認)
10	随筆を読む	8 C「読むこと(古典)」	枕草子 うつくしきもの	8		①②③	ワークシート(記述の確認) ワークシート(記述の点検) 発表の様子(行動の確認)
	定期テスト					①②	
11	中国の思想	6 C「読むこと(古典)」	論語	6		①②③	ワークシート(記述の確認) ワークシート(記述の点検) 発表の様子(行動の確認)
12	小説を読む	6 C「読むこと(近代以降)」	夢十夜	6		①②③	ワークシート(記述の確認) ワークシート(記述の点検) 発表の様子(行動の確認)
	定期テスト					①②	
1	随筆を読む	8 C「読むこと(古典)」	徒然草	8		①②③	ワークシート(記述の確認) ワークシート(記述の点検) 発表の様子(行動の確認)
2	小説を読む	6 C「読むこと(近代以降)」	鏡	6		①②③	ワークシート(記述の確認) ワークシート(記述の点検) 発表の様子(行動の確認)
3	漢詩の鑑賞	6 B「書くこと」	唐詩の世界	6		①②③	ワークシート(記述の確認) ワークシート(記述の点検) 発表の様子(行動の確認)
	定期テスト					①②	
			合　　計	70			

(50分)

領域ごとの 授業時数合計	B 「書くこと」 10　時間(50分授業)	C「読むこと(古典)」 40　時間(50分授業)	C 「読むこと(近代以降)」 20　時間(50分授業)

4　評価規準と評価方法

	①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度
評価の観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な知識や技能を身に付けているとともに,我が国の言語文化に対する理解を深めている。	「書くこと」,「読むこと」の各領域において,論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし,他者との関わりの中で伝え合う力を高め,自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり,ものの見方,感じ方,考え方を深めたりしながら,言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに,読書に親しむことで自己を向上させ,我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしている。
評価方法	・ワークシート(記述の確認) ・学習活動への参加状況 ・質問に対する発言内容 ・小テストの取り組み状況 ・定期考査	・ワークシート(記述の点検) ・ノート(記述の点検) ・学習活動への参加状況 ・質問に対する発言内容 ・提出プリントの内容	・ワークシート(記述の分析) ・発表の様子(行動の確認) ・学習活動への参加状況 ・質問に対する発言内容 ・提出プリントの内容

令和6年度シラバス（地理総合）

学番53　県立小出高等学校

教科（科目）	地理歴史（地理総合）	単位数	2単位	学年	1学年	コース	共通
教科書 副教材等	［主たる教材］　帝国書院「高等学校　新地理総合 」 帝国書院「新詳高等地図」 ［副教材］　帝国書院「高等学校　新地理総合ノート」						

1　グラデュエーション・ポリシー及びカリキュラム・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー	①全教科にわたる確かな学力と、学習や諸活動に粘り強く取り組むたくましい心身を育成します。 ②高い倫理観をもち、誠実にして自律した行動をとる態度と心を育成します。 ③多様な価値観を認めて他者と協力して取り組み、新しい価値を生み出す創造力を育成します。 ④郷土を愛し、地域社会に貢献しようとする心を育成します。
カリキュラム・ポリシー	①大学進学をはじめとした多様な進路希望に対応する教育活動を実施します。 ②ICTを有効に活用し、確かな学力の定着を図るとともに、他者と交流する教育活動を展開します。 ③たくましい心身の育成に重点を置いた部活動に取り組みます。 ④「医療専攻」を核として、地域と連携した総合的に探究的な時間を展開します。

2　学習目標

社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせ，課題を追究したり解決したりする活動を通して，広い視野に立ち，グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)　地理に関わる諸事象に関して，世界の生活文化の多様性や，防災，地域や地球的課題への取組などを理解するとともに，地図や地理情報システムなどを用いて，調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。
(2)　地理に関わる事象の意味や意義，特色や相互の関連を，位置や分布，場所，人間と自然環境との相互依存関係，空間的相互依存作用，地域などに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や，考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりする力を養う。
(3)　地理に関わる諸事象について，よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究，解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚，我が国の国土に対する愛情，世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深める。

3　学習計画

月	内　容	時間	指導上の留意点	評価の観点	評価方法
4	1-1 地図と地理情報システム	10	・中学社会科との関連をはかるとともに,基本的な事項を基に指導内容を構成する。 ・地図や統計などの地理情報の収集・分析には,地理情報システムや地理情報ネットワークなどを活用する。 ・地図の読図や作図などを主とした作業的で具体的な体験を伴う学習を取り入れる。 ・地図を有効に活用して事象を説明したり,自分の解釈を加えて論述したり,討論したりするなどの活動を充実する。 ・さまざまな地図の読図によって現代世界を地理的な視点から概観するとともに,球面上の世界のとらえ方にも習熟するよう工夫する。 ・世界的視野から日本の位置を捉えるとともに,日本の領域をめぐる問題にも触れる。 ・地理的環境には自然環境だけでなく,歴史的背景や人々の産業の営みなどの社会環境も含まれることに留意する。 ・地球的課題の解決については,人々の産業などの経済活動との調和のとれた取り組みが重要であり,それが持続可能な社会つくりにつながることを留意する。 ・地形図やハザードマップなどの主題図の読図など,日常生活と結びついた地理的技能を身に付けるとともに,防災意識を高めるように工夫する。	a,b,c	小テスト,授業プリント,作図,授業プリント,授業態度
	1-2 結びつきを深める現代世界			a,b,c	小テスト,授業プリント,作図,授業プリント,授業態度
5	2-1-1 世界の地形と人々の生活			a,b,c	小テスト,授業プリント,作図,授業プリント,授業態度
	1学期中間考査			a,b	定期考査
6	2-1-2 世界の気候と人々の生活	15		a,b,c	小テスト,授業プリント,作図,授業プリント,授業態度
	2-1-3 世界の言語・宗教と人々の生活			a,b,c	小テスト,授業プリント,作図,授業プリント,授業態度
7	1学期期末考査			a,b	定期考査
	2-1-4 歴史的背景と人々の生活	15		a,b,c	小テスト,授業プリント,作図,授業プリント,授業態度
9	2-1-5 世界の産業と人々の生活			a,b,c	小テスト,授業プリント,作図,授業プリント,授業態度
	2-1-5 世界の産業と人々の生活			a,b,c	小テスト,授業プリント,作図,授業プリント,授業態度
	2学期中間考査			a,b	定期考査
10	2-2-1 複雑に絡み合う地球的課題	15		a,b,c	小テスト,授業プリント,作図,授業プリント,授業態度
	2-2-2 地球環境問題			a,b,c	小テスト,授業プリント,作図,授業プリント,授業態度
	2-2-3 資源・エネルギー問題			a,b,c	小テスト,授業プリント,作図,授業プリント,授業態度
11	2-2-4 人口問題			a,b,c	小テスト,授業プリント,作図,授業プリント,授業態度
	2-2-5 食料問題			a,b,c	小テスト,授業プリント,作図,授業プリント,授業態度

12	2-2-6 都市・居住問題			a,b,c	小テスト,授業プリント,作図,授業プリント,授業態度
	2学期期末考査			a,b,	定期考査
1	3-1 自然環境と災害	15		a,b,c	小テスト,授業プリント 授業態度,発表準備
2	3-2 生活圏の調査と地域の展望			a,b,c	小テスト,授業プリント 授業態度,発表準備
3	課題発表			a,b,c	発表
	学年末考査			a,b	定期考査
	合　　計	70			

（50分）

4 評価の観点の趣旨と評価方法

	①知識・技能 a	②思考・判断・表現 b	③主体的に学習に取り組む態度
評価の観点の趣旨	地理に関わる諸事象に関して,世界の生活文化の多様性や,防災,地域や地球的課題への取組などを理解しているとともに,地図や地理情報システムなどを用いて,調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	地理に関わる事象の意味や意義,特色や相互の関係を,位置や分布,場所,人間と自然環境との相互依存関係,空間的相互依存作用,地域などに着目して,概念などを活用して多面的・多角的に考察したり,地理的な課題の解決に向けて構想したり,考察,構想したことを効果的に説明したり,それらを基に議論したりしている。	地理に関わる諸事象について,国家及び社会の形成者として,よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究,解決しようとしている。
評価方法	・発問評価 ・提出課題 ・小テスト ・定期考査	・発問評価 ・提出課題 ・定期考査	・授業態度 ・発問評価 ・提出課題

令和6年度シラバス（数学Ⅰ）

学番53　県立小出高等学校

教科（科目）	数学（数学Ⅰ）	単位数	3単位	学年	1学年	コース	
教科書 副教材等	［主たる教材］ 新編　数学Ⅰ（数研出版） ［副　教　材］ 新課程3TRIAL　数学Ⅰ＋A（数研出版） 新課程3TRIAL 数学Ⅰ＋A　別冊解答（数研出版） 新課程3TRIAL 完成ノート数学Ⅰ【数と式，集合と命題】【2次関数】 【図形と計量，データの分析】（数研出版） データの分析ワークノート 新課程（東京書籍）						

1　グラデュエーション・ポリシー及びカリキュラム・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー	①全教科にわたる確かな学力と、学習や諸活動に粘り強く取り組むたくましい心身を育成します。 ②高い倫理観をもち、誠実にして自律した行動をとる態度と心を育成します。 ③多様な価値観を認めて他者と協力して取り組み、新しい価値を生み出す創造力を育成します。 ④郷土を愛し、地域社会に貢献しようとする心を育成します。
カリキュラム・ポリシー	①大学進学をはじめとした多様な進路希望に対応する教育活動を実施します。 ②ICTを有効に活用し、確かな学力の定着を図るとともに、他者と交流する教育活動を展開します。 ③たくましい心身の育成に重点を置いた部活動に取り組みます。 ④「医療専攻」を核として、地域と連携した総合的に探究的な時間を展開します。

2　学習目標

数と式，図形と計量，二次関数及びデータの分析について理解させ，基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り，事象を数学的に考察する能力を培い，数学のよさを認識できるようにするとともに，それらを活用する態度を育てる。

3　学習計画

月	内　容	時間	指導上の留意点	評価の観点	評価方法
4	第1章　数と式　　第1節 式の計算	10	・因数分解の公式に理解を深め,式を多面的にみたり目的に応じて式を適切に変形することができる。 ・数を実数までに拡張する意義を理解し,簡単な無理数の四則計算ができる。	a, b, c	学習活動への取組,課題の取り組み状況,提出プリントの内容
5	第2節 実数	10		a, b, c	
	1学期中間考査	1		a,b	
	第2節 実数	6	・不等式の解の意味や不等式の性質について理解し,一次不等式の解を求めたり,一次不等式を事象の考察に活用しようとしている。	a, b, c	学習活動への取組,課題の取り組み状況,提出プリントの内容
6	第3節 1次不等式	4		a, b, c	
7	1学期期末考査	1		a,b	
	第2章　集合と命題	4	・集合と命題に関する基本的な概念を理解し,それを事象の考察に活用しようとしている。	a, b, c	学習活動への取組,課題の取り組み状況,提出プリントの内容
9	第3章　2次関数　第1節 2次関数とグラフ	5	・二次関数のグラフの特徴について理解できる。 ・二次関数の値の変化について,グラフを用いて考察したり,最大値や最小値を求めることができる。	a, b, c	
	第2節 2次関数の値の変化	4		a, b, c	
10	第2節 2次関数の値の変化	10		a, b, c	
	2学期中間考査			a,b	

	第3節 2次方程式と2次不等式	5	・数量の関係を二次不等式で表し,二次関数のグラフを利用して解を求めることができる。	a, b, c	学習活動への取組,課題の取り組み状況,提出プリントの内容
11	第3節 2次方程式と2次不等式	4		a, b, c	
	2学期期末考査	4		a,b	
12	第4章　図形と計量　第1節 三角比	12	・三角比を鈍角にまで拡張する意義を理解し,鋭角の三角比の値を用いて鈍角の三角比を求めることができる。 ・正弦定理や余弦定理について理解し,三角形の辺の長さや角の大きさを求めることができる。 ・分散,標準偏差などの意味を理解し,データの傾向を把握しようとしている。 ・学習内容の特質に応じて,仮説の設定・法則性の導出などの探究の方法を習得しようとしている。	a, b, c	学習活動への取組,課題の取り組み状況,提出プリントの内容
1	第4章　図形と計量　第1節 三角比	3		a, b, c	
	第2節 三角形への応用	4		a, b, c	
2	第2節 三角形への応用	3		a, b, c	
	第5章　データの分析	10		a, b, c	
3	課題学習	4		b,c	
	学年末考査	1		a,b	
	合　　計	105			

（50分）

4　評価の観点の趣旨と評価方法

	知識・技能　a	思考・判断・表現　b	主体的に学習に取り組む態度　c
評価の観点の趣旨	・数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解している。 ・事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。	数学を活用して事象を論理的に考察する力，事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力，数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。	・数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとしたり，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断したりしようとしてる。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善しようとしたりしている。
評価方法	学習活動への取組,課題の取り組み状況,提出プリントの内容,定期考査		

令和6年度シラバス（化学基礎）

学番53　県立小出高等学校

教科（科目）	理科（化学基礎）	単位数	2単位	学年	1学年	コース	共通
教科書 副教材等	［主たる教材］ 東京書籍「新編化学基礎」 ［副教材］ 実教出版編集部「アクセスノート化学基礎」						

1　グラデュエーション・ポリシー及びカリキュラム・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー	①全教科にわたる確かな学力と、学習や諸活動に粘り強く取り組むたくましい心身を育成します。 ②高い倫理観をもち、誠実にして自律した行動をとる態度と心を育成します。 ③多様な価値観を認めて他者と協力して取り組み、新しい価値を生み出す創造力を育成します。 ④郷土を愛し、地域社会に貢献しようとする心を育成します。
カリキュラム・ポリシー	①大学進学をはじめとした多様な進路希望に対応する教育活動を実施します。 ②ICTを有効に活用し、確かな学力の定着を図るとともに、他者と交流する教育活動を展開します。 ③たくましい心身の育成に重点を置いた部活動に取り組みます。 ④「医療専攻」を核として、地域と連携した総合的に探究的な時間を展開します。

2　学習目標

物質とその変化に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察，実験を行うことなどを通して，物質とその変化を科学的に探究するために必要な資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)日常生活や社会との関連を図りながら，物質とその変化について理解するとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本的な技術を身に付けるようにする。
(2)観察，実験などを行い，科学的に探究する力を養う。
(3)物質とその変化に主体的に関わり，科学的に探究しようとする態度を養う。

3　学習計画

月	内　容	時間	指導上の留意点	評価の観点	評価方法
4	1編化学と人間生活　1章化学とは何か	1	・中学校理科との関連を考慮し，知識及び技能と思考力，判断力，表現力等とを相互に関連させながら，科学的に探究するために必要な資質・能力の育成を目指す。	c	授業で取り組んだ課
	2章物質の成分と構成元素　1節物質の成分	3		a	実験レポート
5	2節物質の構成元素　3節物質の三態	2		a	小テスト
	1学期中間考査	1		ab	
	2編物質の構成　1章原子の構造と元素の周期表				
6	1節原子の構造　2節　電子配置と周期表	5		ab	小テスト
	2章化学結合　1節イオンとイオン結合　2節分子と共有結合	4		ab	小テスト
7	3節金属と金属結合　4節　化学結合と物質の分類	4		a	小テスト
	1学期期末考査	1		ab	
9	3編物質の変化　1章物質量と化学反応式				
	1節原子量・分子量・式量　2節物質量	6		ab	小テスト
10	3節溶液の濃度　4節化学反応式の表し方	4		ab	小テスト
	5節化学反応式の量的関係	4		ab	小テスト
11	2学期中間考査	1		ab	
	2章　酸と塩基　1節酸と塩基　2節水素イオン濃度とpH	6		a	小テスト
12	3節中和反応と塩の生成　4節中和滴定	8		abc	小テスト・実験レ
	2学期期末考査	1		ab	
1	3章酸化還元反応				
	1節酸化と還元　2節酸化剤と還元剤	6		ab	小テスト
2	3節金属の酸化還元反応	6		ab	小テスト・実験レ
	4節酸化還元反応の応用	4		b	小テスト
3	化学が拓く世界	2		c	レポート作成
	学年末考査	1		ab	
	合　　計	70			

（50分）

4　評価の観点の趣旨と評価方法

	①知識・技能 a	②思考・判断・表現 b	③主体的に学習に取り組む態度 c
評価の観点の趣旨	日常生活や社会との関連を図りながら，物質とその変化について基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。	物質とその変化から問題を見いだし，見通しをもって観察，実験などを行い，得られた結果を分析して解釈し，表現するなど科学的に探究している。	物質とその変化に主体的に関わり，見通しをもったり振り返ったりするなど，科学的に探究しようとしている。
評価方法	・定期考査 ・小テスト ・実験レポート	・定期考査 ・実験レポート	・実験レポート ・授業で取り組んだ課題 ・授業で取り組んだ対話的活動による提出物

令和6年度シラバス（体育）

学番53　県立小出高等学校

教科（科目）	保健体育（体育）	単位数	3単位	学年	1学年	コース	共通
教科書 副教材等	［主たる教材］大修館書店「現代高等保健体育」 ［副教材］大修館書店「図説現代高等保健」						

1　グラデュエーション・ポリシー及びカリキュラム・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー	①全教科にわたる確かな学力と、学習や諸活動に粘り強く取り組むたくましい心身を育成します。 ②高い倫理観をもち、誠実にして自律した行動をとる態度と心を育成します。 ③多様な価値観を認めて他者と協力して取り組み、新しい価値を生み出す創造力を育成します。 ④郷土を愛し、地域社会に貢献しようとする心を育成します。
カリキュラム・ポリシー	①大学進学をはじめとした多様な進路希望に対応する教育活動を実施します。 ②ICTを有効に活用し、確かな学力の定着を図るとともに、他者と交流する教育活動を展開します。 ③たくましい心身の育成に重点を置いた部活動に取り組みます。 ④「医療専攻」を核として、地域と連携した総合的に探究的な時間を展開します。

2　学習目標

運動の合理的，計画的な実践を通して，知識を深めるとともに技能を高め，運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにし，自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て，公正，協力，責任，参画などに対する意欲を高め，健康・安全を確保して，生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てる。

3　学習計画

月	内　容		時間	指導上の留意点	評価の観点	評価方法
4		体つくり運動	9	○体を動かす楽しさや心地よさを味わう ○継続的な運動の計画を立て,実生活に役立てる	a，c b	発表の様子（行動の確認） 取り組みの様子（行動の確認）
5 6	1学期中間考査	陸上競技	21	○記録の向上や競争を通して自己や仲間の課題を解決する ○技術の名称や行い方,体力の高め方,課題解決の方法,競技会の仕方などを理解する ○各種目特有の技能を身に付ける	a，c b	記録の計測（行動の確認） レポート（記述の点検）
7	1学期期末考査	体育理論	6	○運動やスポーツの効果的な学習の仕方について理解する ○豊かなスポーツライフの設計の仕方について理解する	b c	レポート（記述の点検） 取り組みの様子（行動の確認）
9 10	2学期中間考査	球技選択1 持久走 球技選択2 校内マラソン大会	27	［球技］ ○勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わう ○技術などの名称や行い方，体力の高め方，課題解決の方法,競技会の仕方などを理解する	a，c b a，c	発表の様子（行動の確認） レポート（記述の点検） 記録の計測（行動の確認）
11 12	2学期期末考査	球技選択3 球技選択4	22	○作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開する ［持久走・校内マラソン大会］ ○自分で設定したペースを維持し,記録の向上を目指す	a，c b	発表の様子（行動の確認） レポート（記述の点検）
1 2		スキー（アルペン）	18	○安全なスピードでの滑走,停止,ターンなどの技術を習得する ○冬季の自然環境の変化を踏まえた健康・安全の確保の仕方,事故防止のマナーなどについて習得する	a，c b	発表の様子（行動の確認） レポート（記述の点検）
3	学年末考査	体育理論	2	○運動やスポーツの効果的な学習の仕方について理解する ○豊かなスポーツライフの設計の仕方について理解する	b c	レポート（記述の点検） 取り組みの様子（行動の確認）
		合　　計	105 （50分）			

4　評価の観点の趣旨と評価方法

	知識・技能　a	思考・判断・表現　b	主体的に学習に取り組む態度　c
評価の観点の趣旨	各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解しようとしているとともに，技能を身に付けようとしている。	運動や健康についての自他や社会の課題を発見しようとしている。 合理的，計画的な解決に向けて思考し判断している。 他者に伝える力を身につけようとしている。	生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し，明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養おうとしている。
評価方法	学習した内容について,練習中に伝えたりノートに書き出したりしている。 前時に学習した具体例を実践しプレーしている。	ノートに課題と反省を書くことで,自己の活動の振り返る。 班ごとの授業計画を作成する。 グループワークで作戦や方針を決める。	学習ノートへの記入状況 質問に対する発信内容 授業準備等への参加

令和6年度シラバス（保健）

学番53　県立小出高等学校

教科（科目）	保健体育（保健）	単位数	1単位	学年	1学年	コース	共通
教科書 副教材等	［主たる教材］大修館書店「現代高等保健体育」						

1　グラデュエーション・ポリシー及びカリキュラム・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー	①全教科にわたる確かな学力と、学習や諸活動に粘り強く取り組むたくましい心身を育成します。 ②高い倫理観をもち、誠実にして自律した行動をとる態度と心を育成します。 ③多様な価値観を認めて他者と協力して取り組み、新しい価値を生み出す創造力を育成します。 ④郷土を愛し、地域社会に貢献しようとする心を育成します。
カリキュラム・ポリシー	①大学進学をはじめとした多様な進路希望に対応する教育活動を実施します。 ②ICTを有効に活用し、確かな学力の定着を図るとともに、他者と交流する教育活動を展開します。 ③たくましい心身の育成に重点を置いた部活動に取り組みます。 ④「医療専攻」を核として、地域と連携した総合的に探究的な時間を展開します。

2　学習目標

保健の見方・考え方を働かせ，合理的，計画的な解決に向けた学習過程を通して，生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し，改善していくための資質・能力を次のとおり育成する。
(1)　個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに，技能を身に付けるようにする。
(2)　健康についての自他や社会の課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けて思考し判断するとともに，目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。
(3)　生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し，明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

3　学習計画

月	内　容		時間	指導上の留意点	評価の観点	評価方法
4		私たちの健康のすがた	1	健康問題の移り変わりと健康水準の向上について理解する。	a,b,c	定期考査、ノート、レポート、発表の様子
		健康のとらえ方	1	健康についての考え方や成立要因について理解する。	a,b,c	定期考査、ノート、レポート、発表の様子
5		健康と意志決定・行動選択	2	意志決定行動選択が健康に影響を与える要因を理解する。	a,b,c	定期考査、ノート、レポート、発表の様子
	1学期中間考査	健康に関する環境づくり	1	個人の健康を向上させるための社会的支援のしくみを理解する。	a,b,c	定期考査、ノート、レポート、発表の様子
		生活習慣病とその予防	2	生活習慣病と日常生活との関連性を学び,その予防法を理解する。	a,b,c	定期考査、ノート、レポート、発表の様子
6		食事と健康,運動と健康	2	食事・運動と健康の関連性を知り,健康的な生活習慣を理解する。	a,b,c	定期考査、ノート、レポート、発表の様子
		休養・睡眠と健康	2	休養と睡眠が心身の疲労回復とどのように関わっているか理解する。	a,b,c	定期考査、ノート、レポート、発表の様子
7	1学期期末考査	喫煙と健康	2	喫煙が及ぼす健康・社会的問題を理解する。	a,b,c	定期考査、ノート、レポート、発表の様子
		飲酒と健康	2	飲酒が及ぼす健康・社会的問題を理解する。	a,b,c	定期考査、ノート、レポート、発表の様子
9		薬物乱用と健康	2	薬物乱用が及ぼす健康・社会的問題を理解する。	a,b,c	定期考査、ノート、レポート、発表の様子
		現代の感染症	1	現在の感染症問題の特徴を理解する。	a,b,c	定期考査、ノート、レポート、発表の様子
10	2学期中間考査	感染症の予防	2	現在問題となっている感染症への対策を理解する。	a,b,c	定期考査、ノート、レポート、発表の様子
		性感染症・エイズとその予防	2	エイズ等の性感染症の基礎的な知識とその予防法を理解する。	a,b,c	定期考査、ノート、レポート、発表の様子
11		欲求と適応機制	1	欲求の種類,欲求不満から生じる適応機制について理解する。	a,b,c	定期考査、ノート、レポート、発表の様子
		心身の相関とストレス	2	心と体の動きが相互に影響し合う関係を理解する。	a,b,c	定期考査、ノート、レポート、発表の様子
12	2学期期末考査	ストレスへの対処	2	ストレスに適切に対処できるようにその方法を理解する。	a,b,c	定期考査、ノート、レポート、発表の様子
		心の健康と自己実現	1	自己実現を達成する過程を学び,健康とのかかわりを理解する。	a,b,c	定期考査、ノート、レポート、発表の様子
1		交通事故の現状と要因	1	交通事故の現状を理解し,事故の要因についても理解する。	a,b,c	定期考査、ノート、レポート、発表の様子
		交通社会における運転者の資質と責任	1	安全な運転のために運転者に必要とされるものを理解する。	a,b,c	定期考査、ノート、レポート、発表の様子
2		安全な交通社会づくり	1	安全な交通社会を作るための方策や車両の対策について理解する。	a,b,c	定期考査、ノート、レポート、発表の様子
		応急手当の意義とその基本	1	応急手当の意義や手順を理解する。	a,b,c	定期考査、ノート、レポート、発表の様子
3	学年末考査	心肺蘇生法	2	心肺蘇生法の原理・基礎知識・手順を理解する。	a,b,c	定期考査、ノート、レポート、発表の様子
		日常的な応急手当	1	日常的なけがや熱中症の応急手当を理解し実行できるようにする。	a,b,c	定期考査、ノート、レポート、発表の様子
		合　　計	35			

（50分）

4 評価規準と評価方法

	知識・技能　a	思考・判断・表現　b	主体的に学習に取り組む態度　c
評価の観点・規準	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに，技能を身に付けようとしている。	健康についての自他や社会の課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けて思考し判断するとともに，目的や状況に応じて他者に伝える力を養うとしている。	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し，明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養うとしている。
評価方法	・定期考査 ・小テスト	・グループワークでの発言 ・調べ学習での観点 ・定期考査	・学習活動への参加状況 ・質問に対する発言内容 ・提出プリントの内容 ・課題の提出,取り組み状況

令和6年度シラバス（音楽Ⅰ）

学番53　県立小出高等学校

教科（科目）	芸術（音楽Ⅰ）	単位数	2単位	学年	1学年	コース	共通
教科書 副教材等	［主たる教材］ 教育芸術社「MOUSA1」 ［副教材］ ドレミ楽譜出版「高校生のための新・楽典ワーク」						

1　グラデュエーション・ポリシー及びカリキュラム・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー	①全教科にわたる確かな学力と、学習や諸活動に粘り強く取り組むたくましい心身を育成します。 ②高い倫理観をもち、誠実にして自律した行動をとる態度と心を育成します。 ③多様な価値観を認めて他者と協力して取り組み、新しい価値を生み出す創造力を育成します。 ④郷土を愛し、地域社会に貢献しようとする心を育成します。
カリキュラム・ポリシー	①大学進学をはじめとした多様な進路希望に対応する教育活動を実施します。 ②ICTを有効に活用し、確かな学力の定着を図るとともに、他者と交流する教育活動を展開します。 ③たくましい心身の育成に重点を置いた部活動に取り組みます。 ④「医療専攻」を核として、地域と連携した総合的に探究的な時間を展開します。

2　学習目標

音楽の幅広い活動を通して,音楽的な見方・考え方を働かせ,生活や社会の中の音や音楽,音楽文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)　曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに,創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
(2)　自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや,音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。
(3)　主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み,生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに,感性を高め,音楽文化に親しみ,音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

3　学習計画

月	内　容	時間	指導上の留意点	評価の観点	評価方法
4	校歌を歌う（歌唱）	2	・歌唱については、歌詞の意味を理解し、意欲的に歌えるようにする。 ・器楽については、演奏する楽器の特徴を理解し、基本的な演奏法が身に付くようにする。 ・鑑賞については、作曲家の作品について、時代背景や作品に込められている内容や主題を理解できるようにする。 ・楽典については、楽譜上の基本的な用語や記号を理解し、譜面に表されている表現を理解できるようにする。 ・創作については、自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。	a,b	実技テスト
	楽譜を記譜する（楽典）	2		b,c	レポート提出
5	リコーダー（器楽）	5		a,b	実技テスト
	日本の音楽Ⅰ（歌唱）	2		a,b	実技テスト
6	合唱（歌唱）	5		a,b,c	実技テスト 行動観察
	日本の曲（歌唱）	4		a,b	実技テスト
7	フランスの音楽（鑑賞）	2		b,c	レポート提出
	1学期まとめ	2		a,b	実技テスト
9	合唱（歌唱）	4		a,b	実技テスト
	世界の音楽（歌唱）	4		a,b,c	実技テスト レポート提出
10	楽典（理論）	4		b,c	実技テスト
	ギターアンサンブル（器楽）	5		a,b,c	実技テスト 行動観察
11	映像からBGMを創作（創作）	2		b,c	レポート提出
	クラシックからポピュラーまで（歌唱）	2		b,c	レポート提出
12	世界の作曲家　日本の作曲家（音楽史、鑑賞）	3		b,c	レポート提出
	2学期まとめ	2		a,b,c	実技テスト レポート提出
1	ミュージカルと映画音楽（鑑賞）	8		b,c	レポート提出
2	三線（器楽）	8		a,b,c	実技テスト 行動観察
3	1年間のまとめ	4		a,b,c	実技テスト レポート提出
	合　　計	70			

（50分）

4　評価の観点の趣旨と評価方法

	①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度
評価の観点の趣旨	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け，歌唱，器楽，創作で表している。	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し，それらの働きを感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，どのように表すかについて表現意図をもったり，音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴いたりしている。	主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
評価方法	・グループ発表 ・実技テスト	・レポートの提出 ・グループ発表 ・実技テスト	・行動観察 ・レポートの提出

令和6年度シラバス(美術Ⅰ)

学番53　県立小出高等学校

教科(科目)	芸術(美術Ⅰ)	単位数	2単位	学年	1学年	コース	共通
教科書 副教材等	［主たる教材］ 光村図書「美術1」 ［副教材］						

1　グラデュエーション・ポリシー及びカリキュラム・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー	①全教科にわたる確かな学力と、学習や諸活動に粘り強く取り組むたくましい心身を育成します。 ②高い倫理観をもち、誠実にして自律した行動をとる態度と心を育成します。 ③多様な価値観を認めて他者と協力して取り組み、新しい価値を生み出す創造力を育成します。 ④郷土を愛し、地域社会に貢献しようとする心を育成します。
カリキュラム・ポリシー	①大学進学をはじめとした多様な進路希望に対応する教育活動を実施します。 ②ICTを有効に活用し、確かな学力の定着を図るとともに、他者と交流する教育活動を展開します。 ③たくましい心身の育成に重点を置いた部活動に取り組みます。 ④「医療専攻」を核として、地域と連携した総合的に探究的な時間を展開します。

2　学習目標

　美術の幅広い創造活動を通して,造形的な見方・考え方を働かせ,美的体験を重ね,生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに,意図に応じて表現方法を創意工夫し,創造的に表すことができるようにする。
(2)造形的なよさや美しさ,表現の意図と創意工夫,美術の働きなどについて考え,主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり,価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。
(3)主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み,生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに,感性を高め,美術文化に親しみ,心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　学習計画

月	内　容	時間	指導上の留意点	評価の観点	評価方法
4	鑑賞:オリエンテーション	1	・A表現/絵画・彫刻,デザイン,映像メディア表現の指導にあたっては,スケッチやデッサンなどにより観察力,思考力,描写力が十分高まるように配慮する。絵の具の基本的な使い方の理解,質感の描き分けができるよう助言する。デザインでは,色彩構成の配色計画を立て,計画に従い着色するよう指導する。 ・B鑑賞の指導については,作品鑑賞の後,ワークシート提出が基本だが,作品について互いに批評し合う活動などを取り入れるようにする。 ・B鑑賞については,日本の美術も重視して扱うとともに,アジアの美術についても扱うようにする。 ・美術に関する知的財産権や肖像権などについて考慮し,自己や他者の著作物等を尊重する態度の形成をはかるようにする。 ・事故防止のため,特に,刃物類,塗料,器具などの使い方の指導と保管,活動場所における安全指導などを徹底する。	a,b,c	・鑑賞プリント ・行動観察
5	絵画/表現:鉛筆デッサン「立方体」「円柱」「球」	9		a,b,c	・ワークシート ・作品 ・行動観察
6 7	絵画/表現:水彩画「空想の世界」	12		a,b,c	・ワークシート ・作品 ・行動観察
8,9	鑑賞:DVD鑑賞	1		a,b,c	・鑑賞プリント ・行動観察
10	絵画/表現:「真珠の耳飾りの少女」模写	9		a,b,c	・ワークシート ・作品 ・行動観察
11 12	デザイン/表現:色彩構成	18		a,b,c	・ワークシート ・作品 ・行動観察
1 2	彫刻/表現:木のレリーフ制作	10		a,b,c	・ワークシート ・作品 ・行動観察
3	映像メディア表現/表現:動く絵をつくる	10		a,b,c	・ワークシート ・作品 ・行動観察
	合　　計	70			

50分授業

４ 評価規準と評価方法

評価の観点・規準	知識・技能 a	思考・判断・表現 b	主体的に学習に取り組む態度 c
	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。 ・意図に応じて表現方法を創意工夫し,創造的に表している。	造形的なよさや美しさ,表現の意図と創意工夫,美術の働きなどについて考え,主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり,価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	主体的に美術の幅広い創造活動に取り組もうとしている。
評価方法	・鑑賞プリント ・ワークシート ・作品	・鑑賞プリント ・ワークシート ・作品	・行動観察 ・課題の提出,作品の取り組み状況

令和6年度シラバス（書道Ⅰ）

学番53　県立小出高等学校

教科（科目）	芸術（書道Ⅰ）	単位数	2単位	学年	1学年	コース	共通
教科書 副教材等	［主たる教材］ 教育図書「書Ⅰ」「書Ⅰプライマリーブック」 ［副教材］						

1　グラデュエーション・ポリシー及びカリキュラム・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー	①全教科にわたる確かな学力と、学習や諸活動に粘り強く取り組むたくましい心身を育成します。 ②高い倫理観をもち、誠実にして自律した行動をとる態度と心を育成します。 ③多様な価値観を認めて他者と協力して取り組み、新しい価値を生み出す創造力を育成します。 ④郷土を愛し、地域社会に貢献しようとする心を育成します。
カリキュラム・ポリシー	①大学進学をはじめとした多様な進路希望に対応する教育活動を実施します。 ②ICTを有効に活用し、確かな学力の定着を図るとともに、他者と交流する教育活動を展開します。 ③たくましい心身の育成に重点を置いた部活動に取り組みます。 ④「医療専攻」を核として、地域と連携した総合的に探究的な時間を展開します。

2　学習目標

書道の幅広い活動を通して,書に関する見方・考え方を働かせ,生活や社会の中の文字や書,書の伝統と文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1) 書の表現の方法や形式,多様性などについて幅広く理解するとともに,書写能力の向上を図り,書の伝統に基づき,効果的に表現するための基礎的な技能を身に付けるようにする。
(2) 書のよさや美しさを感受し,意図に基づいて構想し表現を工夫したり,作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え,書の美を味わい捉えたりすることができるようにする。
(3) 主体的に書の幅広い活動に取り組み,生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに,感性を高め,書の伝統と文化に親しみ,書を通して心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　学習計画

月	内　容	時間	指導上の留意点	評価の観点	評価方法
4	書道入門	1	・芸術・書道に関心を持ち,楽しく意欲的に取り組む姿勢を育てる。 ・用具・用材の扱い方を理解し,それを継続できるようにする。 ・それぞれの古典の特徴を理解し,用筆法を真似ることができるように導く。 ・自ら古典を選び,その古典の特徴を捉えて臨書作品を仕上げることができるようにする。 ・限られた時間の中で,個性的に伸びやかに書けるよう導く。 ・表具の材料・手順を理解し,協力して作業することができるようにする。 ・印稿作成・布字がスムーズにいくように導く。 ・自ら題材を選び,自由な発想で色紙作品に表せるようにする。	a,b,c	ワークシート、行動観察
	楷書臨書実習（半紙）	2		a,b,c	作品、行動観察
5	漢字の書　・孔子廟堂碑	3		a,b,c	作品、行動観察
	漢字の書　・九成宮醴泉銘	2		a,b,c	作品、行動観察
	漢字の書　・雁塔聖教序	3		a,b,c	作品、行動観察
6	漢字の書　・顔氏家廟碑	3		a,b,c	作品、行動観察
	漢字の書　・牛橛造像記	3		a,b,c	作品、行動観察
7	臨書自由作品制作（半紙）	3		a,b,c	作品、行動観察
	新潟県競書大会課題制作（半紙）	2		a,b,c	作品、行動観察
8,9	新潟県競書大会課題制作（半紙）	2		a,b,c	作品、行動観察
	パネル表具実習	3		a,b,c	作品、行動観察
10	パネル作品展示・鑑賞	3		a,b,c	鑑賞カード、行動観察
	行書臨書実習（半紙及び半切）	2		a,b,c	作品、行動観察
11	漢字の書　・集王聖教序	4		a,b,c	作品、行動観察
	漢字の書　・蘭亭序	5		a,b,c	作品、行動観察
12	漢字の書　・風信帖	5		a,b,c	作品、行動観察
	漢字の書　・争坐位文稿	4		a,b,c	作品、行動観察
1	篆刻実習　姓名印（7分白文印）制作	4		a,b,c	作品、行動観察
	隷書臨書実習（半紙及び半切）	3		a,b,c	作品、行動観察
2	漢字の書　・曹全碑	3		a,b,c	作品、行動観察
	仮名臨書実習（半紙）	3		a,b,c	作品、行動観察
3	・蓬來切　・高野切第三種	3		a,b,c	作品、行動観察
	漢字仮名交じり自由作品制作（色紙）	2		a,b,c	作品、行動観察
	鑑賞へのいざない　私と書のこれから	2		a,b,c	鑑賞カード、行動観察
	合　　計	70			

50分授業

4　評価の観点の趣旨と評価方法

	知識・技能　a	思考・判断・表現　b	主体的に学習に取り組む態度　c
評価の観点の趣旨	・書の表現の方法や形式,書表現の多様性について幅広く理解している。 ・書写能力を向上させるとともに,書の伝統に基づき,作品を効果的に表現するための基礎的な技能を身に付け,表している。	書のよさや美しさを感受し,意図に基づいて構想し表現を工夫したり,作品や書の伝統と文化の意味や価値を考え,書の美を味わい捉えたりしている。	主体的に書の表現及び鑑賞の幅広い活動に取り組もうとしている。
評価方法	・作品 ・ワークシート ・鑑賞カード	・作品 ・ワークシート ・鑑賞カード	・行動観察 ・課題の提出,作品の取り組み状況

令和6年度シラバス(英語コミュニケーションⅠ)

学番53 県立小出高等学校

教科(科目)	外国語(英語コミュニケーションⅠ)	単位数	4単位	学年	1学年	コース	共通
教科書 副教材等	[主たる教材] 三省堂 「MY WAY English Communication Ⅰ」 [副教材] 三省堂 「MY WAY English Communication Ⅰ WORKBOOK Standard」 美誠社 「ワードボックス英単語・熟語[エッセンシャル]」 美誠社 「ワードボックス英単語・熟語[エッセンシャル]STAGE0,1」 数研出版 「Let's Start! 英語基礎ノート」 いいずな書店「Mileage Reader 1 New Edition」						

1 グラデュエーション・ポリシー及びカリキュラム・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー	①全教科にわたる確かな学力と、学習や諸活動に粘り強く取り組むたくましい心身を育成します。 ②高い倫理観をもち、誠実にして自律した行動をとる態度と心を育成します。 ③多様な価値観を認めて他者と協力して取り組み、新しい価値を生み出す創造力を育成します。 ④郷土を愛し、地域社会に貢献しようとする心を育成します。
カリキュラム・ポリシー	①大学進学をはじめとした多様な進路希望に対応する教育活動を実施します。 ②ICTを有効に活用し、確かな学力の定着を図るとともに、他者と交流する教育活動を展開します。 ③たくましい心身の育成に重点を置いた部活動に取り組みます。 ④「医療専攻」を核として、地域と連携した総合的に探究的な時間を展開します。

2 学習目標

英語学習の特質を踏まえ，以下に示す，聞くこと，読むこと，話すこと[やり取り]，話すこと[発表]，書くことの五つの領域(以下この節において「五つの領域」という。)別に設定する目標の実現を目指した指導を通して，第1款の(1)及び(2)に示す資質・能力を一体的に育成するとともに，その過程を通して，第1款の(3)に示す資質・能力を育成する。

(1)聞くこと
ア 日常的な話題について，話される速さや，使用される語句や文，情報量などにおいて，多くの支援を活用すれば，必要な情報を聞き取り，話し手の意図を把握することができるようにする。
イ 社会的な話題について，話される速さや，使用される語句や文，情報量などにおいて，多くの支援を活用すれば，必要な情報を聞き取り，概要や要点を目的に応じて捉えることができるようにする。

(2)読むこと
ア 日常的な話題について，使用される語句や文，情報量などにおいて，多くの支援を活用すれば，必要な情報を読み取り，書き手の意図を把握することができるようにする。
イ 社会的な話題について，使用される語句や文，情報量などにおいて，多くの支援を活用すれば，必要な情報を読み取り，概要や要点を目的に応じて捉えることができるようにする。

(3)話すこと[やり取り]
ア 日常的な話題について，使用する語句や文，対話の展開などにおいて，多くの支援を活用すれば，基本的な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けることができるようにする。
イ 社会的な話題について，使用する語句や文，対話の展開などにおいて，多くの支援を活用すれば，聞いたり読んだりしたことを基に，基本的な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して話して伝え合うことができるようにする。

(4)話すこと[発表]
ア 日常的な話題について，使用する語句や文，事前の準備などにおいて，多くの支援を活用すれば，基本的な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができるようにする。
イ 社会的な話題について，使用する語句や文，事前の準備などにおいて，多くの支援を活用すれば，聞いたり読んだりしたことを基に，基本的な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができるようにする。

(5)書くこと
ア 日常的な話題について，使用する語句や文，事前の準備などにおいて，多くの支援を活用すれば，基本的な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができるようにする。
イ 社会的な話題について，使用する語句や文，事前の準備などにおいて，多くの支援を活用すれば，聞いたり読んだりしたことを基に，基本的な語句や文を用いて，情報や考え，気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができるようにする。

3 学習計画

月	内容	時間	指導上の留意点	評価の観点	評価方法
4	オリエンテーション	1	(1)中学校におけるコミュニケーションを図る資質・能力を育成するための総合的な指導を踏まえ,五つの領域別の言語活動及び複数の領域を結びつけた統合的な言語活動を通して,総合的に指導する。 (2)中学校における学習との接続のため,既習の語句や文構造,文法事項などの学習内容を繰り返したり,特にこの科目の学習の初期の段階においては中学校における基礎的な学習内容を整理したりして指導し,定着を図るよう配慮する。	①	定期考査
	Lesson 1 Proverbs Around the World	9		①②③	定期考査 パフォーマンステスト 提出物
5	Lesson 2 Iwago Mitsuaki - An Animal Phitographer	9		①②③	定期考査 パフォーマンステスト 提出物
	1学期中間考査	1		①②	
6	Lesson 3 Sending Cannned Mackerel to space	12		①②③	定期考査 パフォーマンステスト 提出物
7	Lesson 4 Messages from Winnie-the-Pooh	12		①②③	定期考査 パフォーマンステスト 提出物
	1学期期末考査	1		①②	
9	Lesson 5 Endangered Languages	15		①②③	定期考査 パフォーマンステスト 提出物
10	Lesson 6 A Wheelchair Traveler	15		①②③	定期考査 パフォーマンステスト 提出物
	2学期中間考査	1		①②	
11	Lesson 7 The Fugees	15		①②③	定期考査 パフォーマンステスト 提出物
12	Lesson 8 Avatar Robots	15		①②③	定期考査 パフォーマンステスト 提出物
	2学期期末考査	1		①②	
1	Lesson 9 Kadono Eiko and the Power of Imagination	15		①②③	定期考査 パフォーマンステスト 提出物
2	Lesson 10 SDGs - Sustainable Development Goals	15		①②③	定期考査 パフォーマンステスト 提出物
3	Reading: The Tale of Johnny Town-Mouse	2		①②③	定期考査 パフォーマンステスト 提出物
	学年末考査	1		①②	
	合 計	140			

50分授業

4 評価規準と評価方法

	①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度
評価の観点の趣旨	・外国語の音声や語彙,表現,文法,言語の働きなどについて理解を深めている。 ・外国語の音声や語彙,表現,文法,言語の働きなどの知識を,聞くこと,読むこと,話すこと,書くことによる実際のコミュニケーションにおいて,目的や場面,状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面,状況などに応じて,日常的な話題や社会的な話題について,外国語で情報や考えなどの概要や要点,詳細,話し手や書き手の意図などを的確に理解したり,これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	外国語の背景にある文化に対する理解を深め,聞き手,読み手,話し手,書き手に配慮しながら,主体的,自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
評価方法	・授業中の発言内容 ・定期考査 ・パフォーマンステスト ・英単語テスト	・授業中の発言内容 ・定期考査 ・パフォーマンステスト	・学習活動への参加状況 ・課題の提出と取り組み状況

令和6年度シラバス(家庭基礎)

学番53 県立小出高等学校

教科(科目)	家庭(家庭基礎)	単位数	2単位	学年	1学年	コース	共通
教科書 副教材等	[主たる教材] 第一学習社『家庭基礎』持続可能な未来を作る [副教材]東京書籍 「super live view2023資料＆成分表」 第一学習社 「家庭基礎 学習ノート」						

1 グラデュエーション・ポリシー及びカリキュラム・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー	①全教科にわたる確かな学力と、学習や諸活動に粘り強く取り組むたくましい心身を育成します。 ②高い倫理観をもち、誠実にして自律した行動をとる態度と心を育成します。 ③多様な価値観を認めて他者と協力して取り組み、新しい価値を生み出す創造力を育成します。 ④郷土を愛し、地域社会に貢献しようとする心を育成します。
カリキュラム・ポリシー	①大学進学をはじめとした多様な進路希望に対応する教育活動を実施します。 ②ICTを有効に活用し、確かな学力の定着を図るとともに、他者と交流する教育活動を展開します。 ③たくましい心身の育成に重点を置いた部活動に取り組みます。 ④「医療専攻」を核として、地域と連携した総合的に探究的な時間を展開します。

2 学習目標

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ,実践的・体験的な学習活動を通して,様々な人々と協働し,よりよい社会の構築に向けて,男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1) 人の一生と家族・家庭及び福祉,衣食住,消費生活・環境などについて,生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに,それらに係る技能を身に付けるようにする。
(2) 家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し,解決策を構想し,実践を評価・改善し,考察したことに基づいて論理的に表現するなど,生涯を見通して課題を解決する力を養う。
(3) 様々な人々と協働し,よりよい社会の構築に向けて,地域社会に参画しようとするとともに,自分や家庭,地域の生活の充実向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

3 学習計画

月	内 容	時間	指導上の留意点	評価の観点	評価方法
4	人とかかわって生きる,自分らしい生き方	2	・人との関わりを通して自己を見つめ。自立した生き方を見つけ,共に生きる人生を考える実践的態度と知識を養う。	a,b,c	行動観察、ノート記述
	自立した生き方	2		a,b,c	行動観察、ノート記述
5	家族に関する法と社会保障制度	2		a,b,c	行動観察、ノート記述
	共に生きる人生	2		a,b,c	行動観察、ノート記述
	1学期中間考査	1		a,b	定期考査
6	衣生活と環境	4	・衣生活の知識を身につけ,実験・実習から生活素材を使いこなし,応用できる実践的態度を養う。	a,b,c	行動観察、ノート記述
	テキスタイル素材と管理	4		a,b,c	行動観察、ノート記述
7	衣服・実験実習〔基礎縫いと応用,素材洗濯実験〕	6		a,b,c	行動観察、作品、レポート
	1学期期末考査	1		a,b	定期考査
	子どもと関わる。発達の素晴らしさ楽しさ	4	・子どもの能力,成長,発達を理解し,親として,寄り添える知識と実践的態度を養う。	a,b,c	行動観察、ノート記述
	ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動	3	・子供と関わる知識と子供と関わる素晴らしさを体感し,実践的態度を養う。	a,b,c	行動観察、ノート記述
9	調理と食中毒予防,食事計画	3	・食を通して食品の安全性と選択の知識を身につけりとともに実践的態度を養う。	a,b,c	行動観察、ノート記述
	食生活,栄養と安全な食品の選び方	3		a,b,c	行動観察、ノート記述
10	調理と食中毒予防,食事計画	2	・食品表示等おける食の安全に対する知識と実践的態度を養う。	a,b,c	行動観察、ノート記述
	調理実習3回	6		a,b,c	行動観察、レポート
11	2学期中間考査	1		a,b	定期考査
	超高齢社会を生きる,グローバルなサスティナビリティー	3	・超高齢社会に向け,対処する知識と態度を養い,向き合う,実践的態度を養う。	a,b,c	行動観察、ノート記述
12	生涯生活設計	3	・生涯を通した自己自立設計を考えることができる能力を養う。	a,b,c	行動観察、ノート記述
	2学期期末考査	1		a,b	定期考査
	消費者としての権利	2	・消費者としての自立と人生設計に関心を向け,権利と責任を自覚し,サスティナビリティを基本とする知識と実践的態度を養う。	a,b,c	行動観察、ノート記述
1	消費行動決定と意思決定。消費者トラブル	4	・キャッシュレス社会に対応できる能力と実践的態度を養う。	a,b,c	行動観察、ノート記述
	住生活の自立,健康で安全な住環境	4	・住生活の健康で安全な環境を知り,共に生活する実践的態度を養う。	a,b,c	行動観察、ノート記述
2	住生活設計とこれからの住まい,住環境	3		a,b,c	行動観察、ノート記述
	SDGs持続可能な社会をめざして	3	・持続可能な社会を目指していく能力と実践的態度を養う。	a,b,c	行動観察、ノート記述
3	学年末考査	1		a,b	定期考査
	合 計	70			

50分授業

4　評価の観点の趣旨と評価方法

	知識・技能　a	思考・判断・表現　b	主体的に学習に取り組む態度　c
評価の観点の趣旨	生活を主体的に営むために必要な人の一生と家族・家庭及び福祉,衣食住,消費生活・環境などの基礎的なことについて理解しているとともに,それらに係る技能を身に付けている。	生涯を見通して,家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し,解決策を構想し,実践を評価・改善し,考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	様々な人々と協働し,よりよい社会の構築に向けて,課題の解決に主体的に取り組んだり,振り返って改善したりして,地域社会に参画しようとするとともに,自分や家庭,地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。
評価方法	・定期考査 ・作品 ・ノート記述	・定期考査 ・作品 ・レポート	・行動観察 ・レポート ・ノート記述

令和6年度シラバス（情報Ｉ）

学番53　県立小出高等学校

教科（科目）	情報（情報Ｉ）	単位数	2単位	学年	1学年	コース	共通
教科書 副教材等	［主たる教材］ 実教出版「最新情報Ｉ」 ［副教材］ 実教出版「ポイントでマスター基礎からはじめる情報リテラシーOffice2019対応」						

1　グラデュエーション・ポリシー及びカリキュラム・ポリシー

グラデュエーション・ポリシー	①全教科にわたる確かな学力と、学習や諸活動に粘り強く取り組むたくましい心身を育成します。 ②高い倫理観をもち、誠実にして自律した行動をとる態度と心を育成します。 ③多様な価値観を認めて他者と協力して取り組み、新しい価値を生み出す創造力を育成します。 ④郷土を愛し、地域社会に貢献しようとする心を育成します。
カリキュラム・ポリシー	①大学進学をはじめとした多様な進路希望に対応する教育活動を実施します。 ②ICTを有効に活用し、確かな学力の定着を図るとともに、他者と交流する教育活動を展開します。 ③たくましい心身の育成に重点を置いた部活動に取り組みます。 ④「医療専攻」を核として、地域と連携した総合的に探究的な時間を展開します。

2　学習目標

情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ,情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して,問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し,情報社会に主体的に参画するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)　効果的なコミュニケーションの実現,コンピュータやデータの活用について理解を深め技能を習得するとともに,情報社会と人との関わりについて理解を深めるようにする。
(2)　様々な事象を情報とその結び付きとして捉え,問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。
(3)　情報と情報技術を適切に活用するとともに,情報社会に主体的に参画する態度を養う。

3　学習計画

月	内　容	時間	指導上の留意点	評価の観点	評価方法
4	・1年間の授業についてオリエンテーション	12	(1) 情報の信頼性や信ぴょう性を見極めたり確保したりする能力の育成を図るとともに，知的財産や個人情報の保護と活用など，科学的な理解に基づく情報モラルの育成を図る。 (2) 思考力，判断力，表現力等を育成するため，情報技術を活用した問題の発見・解決を行う過程で、自らの考察や概念等を説明したり記述したりするなどの充実を図る。 (3) 問題を発見し，制作・実行し，その過程を振り返って評価し改善するなどの一連の過程に取り組むことなどを通して，実践的な能力と態度の育成を図る。 (4) コンピュータや情報通信ネットワークなどを活用したソフトウェア実習を積極的に取り入れる。その際，生徒の実態に応じ，学習方法や学習課題内容などにおいて、指導の仕方を工夫しながら理解させる。		・定期考査 ・学習課題への取組状況など
	1章　情報社会と私たち			①②	
5	1情報社会　2情報社会の法規と権利				
	3情報技術が築く新しい社会				
	2章　メディアとデザイン				
6	1メディアとコミュニケーション	15		①②	
	2情報デザイン　3情報デザインの実践				
7	・「Word」（ワープロソフト）の活用			①③	
	・1学期期末考査			①②③	
8,9	3章　システムとデジタル化	13			・定期考査 ・学習課題への取組状況など
	1情報システムの構成			①②	
	2情報のデジタル化				
10	4章　ネットワークとセキュリティ			①②	
	1情報通信ネットワーク				
	2情報セキュリティ	13			
11	5章　問題解決とその方法			①②	
	1問題解決　2データの活用				
	3モデル化　4シミュレーション				
12	・「Excel」（表計算ソフト）の活用			①③	
	・2学期期末考査			①②③	
1	6章　アルゴリズムとプログラミング	17		①②	・定期考査 ・学習課題への取組状況など
	1プログラミングの方法				
	2プログラミングの実践				
2	・「VBAプログラム」の実習と活用			①③	
	・学年末考査			①②③	
3	・「PowerPoint」（プレゼンソフト）の活用			①③	
	合　　計	70			

（50分）

4　評価の観点の趣旨と評価方法

	①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度
評価の観点の趣旨	効果的なコミュニケーションの実現,コンピュータやデータの活用について理解し,技能を身に付けているとともに,情報社会と人との関わりについて理解している。	様々な事象を情報とその結び付きの視点から捉え,問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に用いている。	情報社会との関わりについて考えながら,問題の発見・解決に向けて主体的に情報と情報技術を活用し,自ら評価し改善しようとしている。
評価方法	・定期考査 ・学習課題への取組状況など	・定期考査 ・学習課題への取組状況など	・定期考査 ・学習課題への取組状況など